



公共交通空白地域を解消するために

江釣子地区市政座談会開催

11月6日（水）、交流センターにおいて江釣子地区市政座談会が行われました。151名（男性127名、女性24名）とたくさんの方が参加、北上市側からは市長はじめ幹部職員18名が出席。定刻午後6時に開会し、はじめに会長高橋栄壽が挨拶今年度着手した江釣子地区の主要事業①交流センター照明、空調設備改修②中学校の長寿命化改修等が順調に進捗していることに対して謝意を表明。また、相次ぐ台風、大雨で全国的に大きな災害が発生台風19号では事前に避難所開設の準備情報を知らせ、台風接近当日は荒天になる前に、地域の自主防災組織の対応が的確に行えた事を述べ、対応された方々へ謝意を述べました。

つづいて、北上市長があいさつにたち、たくさんの参加に謝意、そしてセンターの改修にふれ、当ホールの照明も明るくなったことを話された後、北上市の市政運営そして台風19号の対応等については、沖縄県石垣市の事例を交え話されました。



引き続き、提案課題の趣旨説明を副会長佐藤伸征が行った後、都市整備部長が和賀地区などで実施している「乗合タクシー」や今年度始まった黒岩地区の「互助による地域内交通」について、組織化から実施に至るまでの経緯を詳しく説明されました。

説明後、参加者から意見等を頂きましたが「地区民の切実な声」「運営のあり方」等が寄せられ、市としても「必要な助言・支援は行う」旨の回答がありました。

※※ 提案課題とその回答 ※※

課題：江釣子北部地域の公共交通の確保について



江釣子北部地域路線バスが廃止されてから8年が経ちました。今年、全国で高齢者による痛ましい事故が発生し社会問題になりました。

北上市では、数年前から75歳以上の免許返納を呼び掛けておりますが、公共交通がない現状では「免許証を返納したくてもできない」という訴えが寄せられ、自治振興協議会としても、公共交通に代わる地区内交通を実現したいと考えております。市内各地区では、地域の特徴を生かした運行を実施しています。当地区としても、乗合いタクシーにとられない新たな地域内交通実現のために、北上市から対応策の助言をお願いするものです。

※※ 市からの回答 ※※

黒岩地区では、黒岩自治振興会が主体となり、道路運送法によらない互助による地区内交通を9月30日より開始したところであるが、江釣子地区でもこの形態の地域内交通について検討をしてみてはどうか。

江釣子地区交流センター職員（推進員）募集



地域づくり事業、生涯学習事業に関心のある方



江釣子地区自治振興協議会では、江釣子地区交流センター職員を募集いたします。
募集要件等につきましては、江釣子地区交流センターまたはハローワーク北上に問い合わせ
願います。



- ◎ 問合せ先 江釣子地区交流センター
- ◎ 担 当 事務長 平藤 真由美
- ◎ 電話番号 0197-77-2468
- ◎ e-mail edurin-jt@gol.com



高齢者交通安全研修会開催

北上地方交通安全協会江釣子支会

北上地方交通安全協会では、高齢者が加害者、被害者となる交通事故が発生していること
また、人身事故、物損事故が多発傾向にあり、特に高齢者の関係する事故が増加しているこ
とから、次の内容で研修会を開催いたします。

- 日 時：令和元年11月27日（水曜日）午後2時00分～午後3時00分ごろ
- 場 所：江釣子地区交流センター 1階 大ホール
- 内 容：北上警察署員による高齢者の交通事故防止等の研修
（ビデオ映像等の講習会）
- 問合せ：北上地方交通安全協会江釣子支会 電 話：77-4273
- ※ 参加者には粗品（ちびまる子ちゃん反射ストラップ）を差し上げます。先着100名

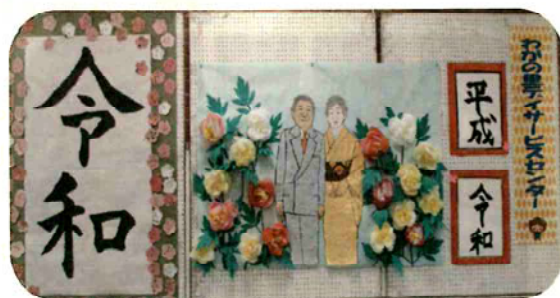


芸術活動の成果披露

江釣子地区文化祭

第29回北上市民芸術祭江釣子地区文化祭（展
示部門）が、11月2日（土）、3日（日）の2
日間開催されました。今年度は、交流センターの
照明等が工事のため、1階のみでの開催となりま
したが、大勢の方々にご来場いただきました。

作品を出展していただいた方々、江釣子婦人会
の物品販売、前日の会場準備等に協力していただきありがとうございました。出展者985
名、出展数1,342点、2日間の来場者は、1,341名でした。



また、11月17日（日）は、ステージ発表会が開催さ
れ、一般出演14組、民俗芸能滑田鬼剣舞、特別出演「幸
の会」計16組の出演となり会場が華やかになりました。

同時開催として健康のつどいが実施され、血圧測定や健
康食の試食などが行われ各イベントの累計参加者は、27
8名でした。